

## 第5 計画の進行管理と指標

### (1) 計画の進行管理

川越市農業振興計画の進行管理については、毎年度の事業の進行状況や計画の指標等を整理・検証した上、川越市農業振興審議会において審議を得て、次年度の事業推進に活かしていきます。

### (2) 計画の指標

計画の進行管理を図る指標を以下のとおり位置付けます。

	指標名称	計画策定時	中間目標	目標年度	調査方法
1	農業産出額（千万円）	1,161 (2017年)	1,300 (2022年)	1,500 (2027年)	農林水産省 市町村別農 業産出額
2	農産物直売所の年間販売額（億円）	7.0 (2017年度)	8.5 (2022年度)	10 (2027年度)	農政課調べ
3	人・農地プランで位置づけられた地域の中心となる経営体の累計数（経営体）	145 (2017年度)	170 (2022年度)	200 (2027年度)	農政課調べ
4	農業を身近に感じる方の割合（%）	63.4 (2018年度)	67 (2021年度)	70 (2027年度)	市民意識調査
5	農業体験事業参加者数（人）	1,846 (2018年度)	4,000 (2022年度)	5,000 (2027年度)	農政課調べ
6	学校給食における地場産農産物使用割合（%）	21.4 (2017年度)	22 (2022年度)	22 (2027年度)	学校給食課 調べ
7	経営耕地面積（ha）	2,449 (2015年)	2,449 (2020年)	2,449 (2025年)	農林業セン サス

	指標名称	計画策定時	中間目標	目標年度	調査方法
8	1 経営体当たりの経営耕地面積 (a)	125.08 (2015年)	135 (2020年)	145 (2025年)	農林業センサス
9	農産物販売額 2,000 万円以上の農業経営体数 (経営体)	49 (2015年)	65 (2020年)	80 (2025年)	農林業センサス
10	さつまいもの作付面積 (a)	1,598 (2015年)	1,675 (2020年)	1,750 (2025年)	農林業センサス
11	さといもの作付面積 (a)	4,316 (2015年)	4,316 (2020年)	4,316 (2025年)	農林業センサス
12	葡萄の作付面積 (a)	786 (2015年)	786 (2020年)	786 (2025年)	農林業センサス
13	農産物直売所の出荷組合員数 (人)	359 (2016年度)	380 (2022年度)	400 (2027年度)	農政課調べ
14	環境保全型農業に取り組んでいる農業経営体 (経営体)	501 (2015年)	525 (2020年)	550 (2025年)	農林業センサス
15	特別栽培農産物に認定された作物数 (件)	18 (2017年度)	23 (2022年度)	30 (2027年度)	農政課調べ
16	農業講習会の参加者数 (人)	198 (2017年度)	300 (2022年度)	400 (2027年度)	農政課調べ